

# 裏小路まちなみづくりワークショップのまとめ

さいたま市 都市局 まちづくり推進部 まちづくり総務課  
電話：048-829-1445 FAX：048-829-1976

発行月：平成27年3月

## 「まちなみコンセプト」、「将来のイメージ」、「今後の進め方」を共有しました！

さいたま市では、人々が何度も訪れたいくなるようなにぎわいの創出を目指す「岩槻歴史街道事業」を推進しています。本ワークショップは、裏小路での岩槻歴史街道の実現に向け「将来のイメージ」の共有を目的に裏小路沿道の方を対象に参加者を募り、沿道の皆様が話し合う「場」として平成26年度に5回開催し、3つの事項について共有しました。

### 共有したこと①：まちなみコンセプト

#### 『歴史・文化にふれあい、四季を楽しむ裏小路』

以下の「思い」が込められています。

四季折々の変化を楽しめるまちにしたい

裏小路に住む人にも、訪れる人にも、歴史や文化にふれあえるまちにしたい

### 共有したこと②：将来のイメージ

「将来のイメージ」は、まちなみコンセプトに込められている「思い」を基に、四季折々に移り変わるまちなみを春・夏・秋のイメージスケッチで表しています。

#### イメージスケッチで表現したこと

- ・歴史・文化を感じられる
- ・にぎわいがある
- ・四季を楽しめる
- ・調和した落ち着いた雰囲気
- ・安全でやさしい
- ・裏小路らしさ

#### 「春」をテーマとした将来のイメージスケッチ



#### ○説明

【代表するイメージスケッチ】

- ・和風・昔風の板塀や生垣を設置しています。
- ・まちなみの色は黒・茶・白を基本としています。
- ・看板もまちなみと調和しています。
- ・案内板を設置し、訪れる人にもやさしいまちにしています。
- ・無電柱化を目指し、季節の空を感じられるようすっきりさせています。
- ・防災上の観点から、スケッチでは6mへ道路を拡幅しています。
- ・梅や桜、やまぶきなどの季節を感じる花木や花を植えています。

#### 「夏」をテーマとした将来のイメージスケッチ



#### ○説明

- ・自動販売機に屋根を付け、茶色にしてまちなみとの調和を演出しています。
- ・築地塀の上に人形を設置し、岩槻の歴史や文化を感じられるようにしています。
- ・方向を記した案内板を設置しています。
- ・行燈風の照明を設置し、裏小路らしさを表現しています。
- ・石畳（調）の舗装を整備し、風情を感じられるようにしています。
- ・イメージ狭さくを設置して歩行者等の安全性を確保しています。
- ・アジサイや朝顔の「緑のカーテン」など、季節を感じる花を植えています。

#### 「秋」をテーマとした将来のイメージスケッチ



#### ○説明

- ・洋風・現代風の家の前に竹製（風）の塀を設置するなど、和洋混在のまちなみの調和を表現しています。
- ・駐車場に茶色の木柵を設置し、まちなみに調和させています。
- ・観光名所などの案内板を設置しています。
- ・モミジやイチョウ、キキョウなど季節を感じる花木や花を植えています。
- ・実現性は別として、櫓（やぐら）や閣所を設置し、裏小路らしさを表現しています。

### 共有したこと③：今後の進め方

今後、まちなみづくりを推進していくために何が必要かを話し合った結果、以下の4つの事項を進めていくことになりました。

地元組織をつくる

話し合う「場」をつくる

まちなみのルールをつくる

住民と市の協働で進める

裏面へ

# 平成26年度 裏小路まちなみづくりワークショップの開催概要【第1回から第5回まで】

本ワークショップは、第1回から第5回までテーマを定めて開催しました。各回のワークショップの開催概要は次のとおりです。

第1回	まちなみの課題をみつけよう	日時：H26.11.22(土) 13:30~16:30 参加者：17名(3班)
第2回	まちなみづくりの事例を学ぼう	日時：H26.12.20(土) 9:30~11:30 参加者：8名(2班)
第3回	将来のイメージを考えよう	日時：H27.1.17(土) 13:30~16:00 参加者：10名(2班)
第4回	将来のイメージを共有しよう	日時：H27.2.21(土) 13:30~16:50 参加者：12名(2班)
第5回	将来のイメージを確認しよう	日時：H27.3.14(土) 13:30~15:05 参加者：8名

## 第1回ワークショップ

### まちなみの課題をみつけよう



まち歩きと大判マップづくりの状況

班に分かれて裏小路を歩き、発見したことや感じたこと等を話し合い、裏小路の「残したいところ」「改善したいところ」等を整理しました。

#### 残したいところ

- ・塀・生垣
- ・立ち木や植栽
- ・歴史ある建築物
- ・家と庭の調和 等

#### 改善したいところ

- ・塀・生垣・門をまちなみに調和
- ・駐車場をまちなみに調和
- ・案内板の整備
- ・舗装の統一
- ・歩行空間の安全性の向上
- ・電柱・電線の地中化
- ・まちなみに合った街灯の設置
- ・防犯性の向上 等

班毎の大判マップ

## 第2回ワークショップ

### まちなみづくりの事例を学ぼう

まちなみづくりの事例勉強を通じ、どのようなまちなみづくりができるかを考え、将来の「まちなみのキーワード」と「まちなみコンセプト(案)」を考えました。

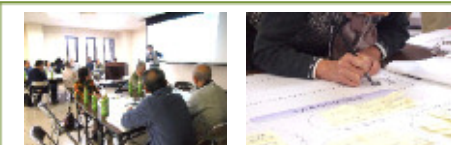
#### まちなみコンセプト(案)

1班：『四季折々に歴史を感じる裏小路』  
⇒思い：懐かしさや暖かみ等を感じることができ、四季折々の変化が楽しめ、もう一度訪れたいまち

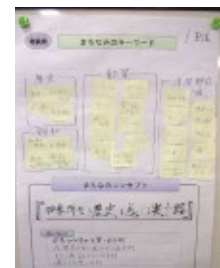
2班：『歴史文化にふれあえる裏小路』  
⇒思い：城下町などの特徴を活かし、落ち着いた雰囲気統一された、住む人にも訪れる人にもやさしいまち

#### まちなみのキーワード

- ・やさしい(来訪者だけでなく住民にも)
- ・落ち着き(暖かみ、静けさ、清潔感など)
- ・歴史・文化(人形、城下町、武家屋敷など)
- ・調和(まちなみの色、和風・洋風など)
- ・安全(車の制限、歩行者の安全性の確保)



勉強会と「まちなみコンセプト(案)」検討状況



班毎の発表用紙

## 第3回ワークショップ

### 将来のイメージを確認しよう



まちなみコンセプトと取組の検討状況



全員のまとめ

第2回ワークショップで考えた「まちなみコンセプト」をまとめ、作成した取組の素案を基に、班毎に将来のまちなみについて話し合いました。

#### まちなみコンセプト 『歴史・文化にふれあい、四季を楽しむ裏小路』

#### 取組

- ① 舗装：石畳調
- ② 車道の安全対策：狭さく
- ③ 電柱・防犯灯の色：濃い茶系色など
- ④ 案内板：増やす(方向を記したものと・民地への設置)
- ⑤ 駐車場の目隠し：濃い茶系色など
- ⑥ 立ち木：四季を楽しめる樹種(梅・キンモクセイ・モミジなど)
- ⑦ 塀：和風・昔風の塀(白、黒、茶を基本)
- ⑧ 窓枠：格子風

#### 今後の検討事項

- ・ルールづくり
- ・歩道の設置(道路の拡幅)
- ・電柱の位置
- ・旧岩槻区役所敷地の活用

## 第4回ワークショップ

### 将来のイメージを共有しよう

第3回ワークショップを踏まえて作成したイメージスケッチ案を確認し、まちなみの実現に向けた住民等と市の役割や、今後の進め方について話し合いました。

#### イメージスケッチ案の修正点

- ・無電柱化を目指した方が良い
- ・照明は茶系・行燈風のデザインが良い
- ・実現性は別として、櫓(やぐら)や関所等裏小路らしさを演出したい
- ・防災面に配慮し、現状の5.5mの道路幅員から6mへの拡幅を目指す
- ・もっとにぎわいがあるイメージとしたい

#### まちなみづくりの進め方

- ・ルールづくり
- ・集まる場づくり
- ・市との協働
- ・体制と進め方

#### 今後の進め方

まちなみのルールをつくっていくためにも、まずは組織づくりを進めていくことを確認しました。



イメージスケッチ案の確認と今後の進め方の検討状況



全員のまとめ

## 第5回ワークショップ

### 将来のイメージを確認しよう

修正したイメージスケッチとワークショップのまとめの確認状況



参加者の皆様から了承をいただきました。

#### 更に検討が必要な事項

- ・無電柱化について
- ・道路の拡幅の必要性について(まちなみ、歩行者の安全性および防災上の観点から)

#### はじめに取り組むこと：地元組織をつくる

- ① まちなみづくりの活動を広める(裏小路まちなみづくりワークショップのまとめ)
- ② 準備会を立ち上げる(組織づくりに向けて)
- ③ 組織をつくる